

「警報」は「重大な災害」が起こるおそれ



これから雨の降ることが多くなるね。
雨は生活に欠かせない大切なもの。
だけど、大雨の時は怖いよね。
被害を少なくするにはどうすれば良いんだろう・・・

「重大な危険が差し迫った異常な状況※」になるまで待ちますか？

皆さんは「重大な災害が起こるおそれがある時」と「重大な危険が差し迫った異常な状況※になった時」のどちらで避難しますか？

気象台では、「重大な災害の起こるおそれ」がある時に、「警報」を発表して警戒を呼びかけます。さらに、この数十年間災害の経験が無い地域でも、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっているような「重大な危険が差し迫った異常な状況」にある時、「特別警報」を発表します。

特別警報が発表されないからといって安心することは禁物です。特別警報が警報に切り替わった場合も、「重大な災害の起こるおそれ」は続いていることを忘れないでください。

必要な情報を確認

場所によって必要な情報は異なります。皆さんも、自分に必要な情報を確認して、早めの避難行動を心がけてください。

家の裏が急傾斜地となっているAさん（76）
土砂災害警戒判定メッシュ情報が赤になったとき、近くの指定避難所である公民館に避難することになっている
●利用する気象情報等
大雨警報（土砂災害） 土砂災害警戒判定メッシュ情報

中小河川沿いのマンションの1階に住むCさん（18）
雨が強くなくても、氾濫注意水位を越えて危険度分布でも薄い紫になったとき、または、氾濫危険水位を越えたとき、3階の友達の家へ避難することになっている
●利用する気象情報等
洪水警報 洪水警報の危険度分布 水位周知河川*の水位

山間部の流れの速い河川沿いに住むBさん（50）
洪水警報の危険度分布が薄い紫になったとき、速やかに2～3メートル高い所（河岸段丘の上）にある知人の家へ避難するようにしている
●利用する気象情報等
洪水警報 洪水警報の危険度分布

住宅兼店舗の半地下階で働くDさん（40）
大雨警報（浸水害）の危険度分布が黄色になったとき、地上階に避難することになっている
●利用する気象情報等
大雨警報（浸水害） 大雨警報（浸水害）の危険度分布

リーフレット「大雨警報・洪水警報の危険度分布～気象災害から命を守るために～」より
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kikenndobunnpu/index.html>



気象警報・注意報：八重山地方
https://www.jma.go.jp/jp/warn/356_table.html



大雨警報（浸水害）の危険度分布
<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>

防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.jma-net.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先：石垣島地方気象台 電話番号：0980-82-2159

石垣島地方気象台はこちらから



気象庁マスコットはれるん

【2020年4月号】